

大阪狭山市×南海電気鉄道株式会社

包括連携に関する協定を締結しました

～地域の賑わいづくりや活性化に取り組みます～

大阪狭山市（市長：古川 照人）と南海電気鉄道株式会社（社長：遠北 光彦、以下「南海電鉄」）は、相互の連携強化を図ることで大阪狭山市内の地域活性化を推進するために「狭山池周辺エリアの賑わいづくりに関すること」、「狭山ニュータウン地区の活性化に関すること」、「南海高野線駅周辺エリアの活性化に関すること」に関する包括連携協定を、本日締結いたしましたのでお知らせします。

これまでも、大阪狭山市と南海電鉄は両者連携のもと、様々な事業において関係を深めてきましたが、引き続きパートナーとして、対話を通じた密接な連携により、市民サービスの向上及び大阪狭山市域の成長・発展を図るため、取り組んでまいります。

●概要

大阪狭山市は、大阪府の南河内地域に位置し、都市部への通勤にも適していることからベッドタウンとして発展し、水と緑のある暮らしの中で人々の活気が息づくまちです。

大阪狭山市の人口は横ばいまたは微増の傾向を示していますが、中長期的にみると、人口減少に転じる予測としており、人口減少を最小限に抑える長期的な対策が必要であることから、市民、事業者、行政が連携を図りながら、地域の活性化に取り組んでいます。

南海電鉄は、南海グループ経営ビジョン 2027 に「選ばれる沿線づくり」を掲げています。南大阪・和歌山エリアがくらしたい場所・訪れたい場所として支持され、人口減少社会においても沿線地域が持続的に成長・発展していくことを支えるべく、行政や企業、市民団体などのパートナーとともに様々な取組みを推進しています。大阪狭山市においては、鉄道・バスなどの交通サービスをはじめ住宅開発など長年にわたってまちづくりに深く関わっており、今後も地域の魅力づくりや課題解決にパートナーとの連携のもと取り組んでいきます。



狭山池と大阪狭山市のまちの風景



狭山池公園での社会実験の様子
 (キッチンカーの出店)

●連携協定について

- | | |
|-----------|------------------------------|
| (1) 協定の名称 | 大阪狭山市と南海電気鉄道株式会社との包括連携に関する協定 |
| (2) 協定締結日 | 令和3年(2021年)4月21日(水) |

大阪狭山市と南海グループでは、SDGs への取組みを強化しており、関連するニュースリリースに「SDGsの目標アイコン」を明示しています。今回ご案内の取組みは、11番・15番・17番に繋がるものです



以上